



Japan Environmental Storage & Safety Corporation

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

News Release

平成 27 年 8 月 3 日

当社の情報システムにおいて発生した不正通信に係る調査結果について

当社では、情報システムにおいて不正通信の痕跡を確認したため、平成 27 年 6 月 16 日（火）夜以降、外部と情報システムとの接続を遮断し、セキュリティ専門会社の協力を得て、不正通信による情報流出の有無及び原因調査等を行ってきました。

今般、その調査結果が明らかとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

- (1) PCB 廃棄物の保管情報など、当社がお客様からお預かりしている個人情報等の流出は確認されませんでした。
- (2) 今回の不正通信は、平成 27 年 1 月 29 日に受信した電子メールの、マルウェアが入った添付ファイルを実行したことにより、当該操作を行った PC が感染したことを契機に発生したことが確認されました。
- (3) 当社では、今後講ずるべき措置について検討してまいりましたが、セキュリティ専門会社の助言を得つつ、下記のセキュリティ対策の強化に取り組んでいきます。
 - ・ 個人情報等を外部から保護する措置の強化
 - ・ 多重防衛システムの強化
 - ・ 社員教育の内容の充実
 - ・ 関係規程類の見直し

なお、当社では、情報システムの安全性の確認及び不正通信対策の強化等を図った上で、8 月 7 日（金）を目途に、外部との接続を再開する予定としております。

<連絡先>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

管理部長 田中 紀彦 (03 - 5765 - 1911)

管理部経営企画課広報室長 渡辺 謙二 (03 - 5765 - 1911)